



いつまでもお元気で!

神杉地区連合会

神杉地区
自治会連合会
TEL 66-1323
発刊 2019/10/1
9月末(前月比)
人口 1,535(+2)
世帯 600(+1)
ホームページ
<http://kamisugi-m.com/>



敬老会開催

九月十五日(日)神杉地区社会福祉協議会では令和元年度のご長寿の皆様をお祝いする会を神杉小学校体育館で行った。当日は、地区社協の中藤事務局長の進行により、対象者一九一名中、七八名様のご出席により始まった。会は、開催に先立ちここ一年内にお亡くなりになった一六名のお名前を紹介し、全員で黙祷を奉げた。その後神杉地区社会福祉協議会長 松田敏昭様からお祝いの言葉を贈られた後、お忙しいところお祝いに駆けつけて頂いた三次市長(代理 柴田副市長)、市議会議員(代理 澤井市議会議員)、下森県議会議員よりお祝辞を頂戴した。ほかご臨席頂いた保実市議会議員・深田神杉小学校長・前原神杉保育所長・垣内JA三次東部支店長・吹田塩町駐在所巡査部長・小学校児童会の皆さんを紹介された。その後今回米寿(八八歳)を迎えられた一八名(内出席者六

名)の方に三次市より祝賀状を贈られ、九〇歳・九五歳を迎えられた一七名(内出席者七名)の方々に神杉地区社協より祝賀状と記念品が贈られた。そして九六歳以上のご長寿の方一名(内出席者一名)に対しても記念品が贈られた。また本年も高齢順に(有)まえはら様より五名(内出席者一名)に記念品が贈呈された。みなさまおめでとうございました。開会行事の後は深田小学校校長の乾杯によりJA女性部(部長久藤ともえ)のご協力により会食となった。同時にちんちん亭豆太郎(前原 豊)さんの司会で全国の神楽舞の中でも最高に難しい高度な舞といわれている、竹広折敷舞社中による折敷舞と今年度小学校を卒業する子ども銭太鼓(山下すずらん・福谷想さん)による演技により大きな拍手と歓声に包まれていました。閉会式は地区社協の住田副会長の挨拶と自治連山口副会長による今後ますますのご健康とご多幸を祈念して万歳三唱により予定の行事を終える事ができました。関係者の皆様ご協力ありがとうございました。



開会挨拶の松田神杉地区社協会長



ご来賓13名の皆様



ご招待者の胸にリボンをお付けする



リボンをお付けする5名の小学校児童会のみなさん



ご参加いただいた78名の皆様



銭太鼓の山下すずらん・福谷 想さん



祝賀状を受けられた最高齢96歳新祖光雄さま



神楽 竹広折敷舞社中の演舞



折敷舞の3名さま



閉会挨拶の佳田地区社協副会長



山口自治連副会長の万歳三唱によりお開きとなる

地区社会福祉協議会より祝賀状・記念品、

及び(有)まえはら様より記念品が贈られた方がた

90歳を迎えられた方々		
番号	区	お名前
1	4	山口 八重子
2	4	山中 稔
3	5	住田 信
4	5	岸本 智江子
5	7	中村 秀人
6	8-1	天野 妙子
7	8-2	梶田 ユキエ
8	9	今田 和子
9	11	永木 久枝
10	16	高梶 辰治
11	17	岡野 律子
12	19-上	中藤 ヨシコ
13	19-上	松崎 遺訓

95歳を迎えられた方々		
番号	区	お名前
1	5	田原 四郎
2	10	山本 ヤエコ
3	13	升田 道子
4	19-上	加藤 和子



96歳以上を迎えられた方々		
番号	区	お名前
1	3	松田 繁子
2	4	三原 嶺美
3	5	青木 穂
4	14-上	迫田 義子
5	14-下	新祖 光雄
6	17	福原 フミコ
7	17	黒田 智恵美
8	18	尾茂 年江
9	21	中山 ヨシエ
10	22	黒郷 照子
11	23	向井 ヨシエ

(有)まえはら様より		
番号	区	お名前
1	5	田原 四郎
2	5	守本 義巳
3	10	山本 ヤエコ
4	13	升田 道子
5	19-上	加藤 和子



改築要望書再提出

神杉コミュニティセンター改築促進委員会委員長有田雅俊(では去る九月十八日(水)新市長福岡誠志氏に対し改めてセンターの早期改築を求めて要望書を提出した。当日は前回同様紹介議員の保実 治・澤井 秀議員にもご同席いただき、有田委員長・新祖副委員長・山口副委員長・有田事務局長で地域拠点施設の早期改築を要望した。また同時に昨年度の七月豪雨で芋面川が越水した十二区周辺の土手嵩上げについても十二区自治会長藤田康博氏同席のもと再要望した。市長は「状況は理解しております。前向きに進めます。」との両件ともご返事であり早期進展を期待し、事あるごと要望を続けることとした。



第4回わくわく講座開催

九月三〇日(月)今月のわくわく講座を開催した。今回は三次市の出前講座制度を利用して危機管理課による「防災・減災のすすめ」をテーマに二名の講師により防災力を身に付け、命を守るために何をすべきかを学んだ。また平成三〇年七月豪雨時の意識と行動調査の報告があり、大雨特別警報発表の際実際に避難した人は一割に満たなかったとのことで、緊急性を感じず、隣近所も避難せず、自分の家は大丈夫と判断した人が大多数を占めた。自分の命は自分で守るために情報の入手方法と活用についても学び、大切なことは、①危険箇所や気象情報の収集②普段と違う危険を察知する③危険と感じたら即刻逃げる。が重要とし認識を新たにした。その後実訓練として消火器の使用訓練を行った。



防災バック近日配布

神杉自主防災会では三次市自主防災活動交付金制度を利用して、全世帯に防災バック(本体のみ)を、10月9日以降、地区防災委員さんより配布されます。なお、バックが到着次第、有事に備えて右表参考し持出品等をご準備のうえ有効活用をお願いします。



あっ!地震!? その前に今すぐできる防災チェック1・2・3

防災チェック1

いつも通る道に危険な場所はないか確認しましょう!

防災チェック2

重たい家具が転倒しないように固定しましょう!

防災チェック3

ローリングストックで3日分の食糧と水を確保しましょう!

ローリングストックとは、日常生活の中で食材を多めに買い置きして使いながら、使った分を買い足して、災害時などに備える備蓄方法です。これなら、ムリなく続けられそうですね!

非常持出品を用意しすぐに持ち出せる場所に置いておこう



非常持出品リスト(例)

- | | | | |
|--------------------------------|-----------------------------------|--------------------------------|-------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 飲料水 | <input type="checkbox"/> シヤツ・セーター | <input type="checkbox"/> ティッシュ | <input type="checkbox"/> 保険証 |
| <input type="checkbox"/> 食料 | <input type="checkbox"/> 懐中電灯 | <input type="checkbox"/> タオル | <input type="checkbox"/> 現金 |
| <input type="checkbox"/> 救急箱 | <input type="checkbox"/> ラジオ | <input type="checkbox"/> ロウソク | <input type="checkbox"/> 預金通帳 |
| <input type="checkbox"/> 常備薬 | <input type="checkbox"/> 予備の電池 | <input type="checkbox"/> マッチ | <input type="checkbox"/> 印鑑 |
| <input type="checkbox"/> 下着・靴下 | <input type="checkbox"/> 軍手 | | |

お問い合わせ 広島県危機管理監 減災対策推進担当 ☎082-513-2781

愛の灯

神杉地区社会福祉協議会へ

令和元年九月一日から同月

末日までに、次の方々から

ご寄付が寄せられました。

《見舞い返し》



紙面をおかりしまして衷心より厚くお礼申し上げます。

市議会報告会

三次市市議会では平成十九年度から議会報告・懇談会を開催しています。この会は、議会・議員の活動などについて直接議員が地域に向いて市民の皆さんに報告すると同時に、議員活動・議会運営・市政全般に対する意見や提言を直接拝聴されるものです。今年度神杉地区では次の通り計画されています。

▽日時 十一月十一日(火)

午後七時開始

▽場所 コミニティ

ー講座室

10・11月の自治連行事

- 10月 10日(木) 広報紙配布
- 13日(日) 神杉親善グラウンドゴルフ大会
- 17日(木) 公民館広島県大会
- 18日(金) 市政懇談会
- 21日(月) わくわく講座外部研修(呉)
- 24日(木) 東部地区グラウンドゴルフ大会
- 11月 2日(土) ふれあい祭り準備
- 3日(日) 第26回ふれあい祭り**
- 11日(月) 広報紙配布
- 12日(火) 市議会報告会
- 17日(日) 歩こう会運動の集い
- 24日(日) 憩いの森秋のイベント
(わくわく講座参加)

山脈俳句会《九月》

稲妻や二つおくれで大音響

加藤 茂夫

彼岸にて沈む夕日に手を合わす

中藤 博文

秋出水川中いっばいいうねる波

広川テル子

茄子あれば何がなくとも夕餉どき

山下 郁子

山積の粉がら焼きて秋終しまう

田原 洋子

編集後記

今年も残り3カ月余り。目前の対応に追われ、年々時間の経つのを早く感じる。▼野球の公式戦は終了して、カップは残念な結果になった。来年は佐々岡監督の下で敗因を分析してしっかり対応してもらいたい。▼分析といえど・・・隣の国のミサイル何と潜水艦からの発射というではないか。怖さを急激に感じた。安心して食欲、読書、スポーツ等々の秋を楽しみたいものである。

新